



# 東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2022年  
6月号  
(第71号)

**今月のことば**

「独坐大雄峰(どくざだいゆうほう)」「碧巖録」  
(深尾香子選)

2021~2022年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「楽しさをシェアしよう！」

東新部部長 松香光夫(東京町田コスモス)

「何が問題か、どうしたら良いか、道は一つではない」

東日本区理事 大久保知宏(宇都宮)「私たちは 次の世代のために 何ができるか？」

アジア太平洋地域会長 大野 勉(神戸ポート)「100年を越えて変革しよう」

国際会長 キム・サンチェ(韓国)「世界とともにワイズメン」

《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 直前会長 深尾香子

書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野 実

(当クラブは、多摩市社会福祉協議会多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体です。)

今月の強調テーマ: YMCA リエゾン(YとY'sの連携を担う主事)、IBC(International Brother Clubs)、評価、次年度計画

6月合同例会プログラム

東京町田コスモス・東京町田スマイリング・東京多摩みなみ  
(今回のホストは東京町田コスモスクラブ)

日時: 6月6日(月) 19:00~20:30

会場: 玉川学園コミュニティセンター  
ハイブリッド方式(リアル&Zoom)

司会: (東京町田コスモスクラブ)

- \*開会点鐘 東京町田コスモスクラブ 今村路加会長
- \*ワイズソング
- \*今月の聖句
- \*ゲスト/ビジター紹介 今村会長
- \*ホストクラブ会長挨拶 今村会長
- \*東京町田スマイリング・東京多摩みなみ 各会長挨拶
- \*東新部部長挨拶 松香光夫部長
- \*ゲストスピーチ 「グローバルカフェの挑戦」  
~国際的視野獲得と世代間交流促進を目指して  
発題者: ディネス・ジョシさん、長瀬優衣さん  
コーディネーター: 田畑智子さん
- \*YMCA ニュース・各種アピール等
- \*ハッピーバースデー
- \*閉会点鐘 今村会長

巻頭言

「親睦と奉仕」



先月、京都パレスクラブの設立50周年記念例会に参加してきました。会員数は52名で、日本で最もワイズ運動が活発な京都部の中でも、とりわけ元気なクラブのひとつです。人口約150万人の京都市には17クラブに500名の会員がいます。この率を東京都に当てはめると160クラブ、4,700人の会員となります。何故、京都でワイズ運動が隆盛を誇っているかについては、様々な理由が挙げられると思いますが、ひとつは「親睦が奉仕の源」という考えが部内に行き渡り、皆がワイズライフを楽しみながら活動を行っていることにあると思います。また、ほとんどすべての京都部のクラブが、例会を一流ホテルで開催しているなど、ワイズメンズクラブの社会的なステータスを維持、高め、数々の親睦活動ともに、新入会員を惹きつけていることや、工夫された様々な部の交流プログラム、地域奉仕活動が行われていることも理由として挙げられると思います。京都部では毎年、ワイズデーやW4Wの統一行動日には数百人規模でのイベントが賑やかに行われていて、会員増強にも役立っています。私たちの部、クラブでも大いに参考としたいと思います。(田中博之)

6月のHappy Birthday

峰岸幸枝さん(20日)

メネット小野純子さん(22日)

5月例会	在籍11名 (内広義会員2名) 例会出席10名	出席内訳	メンバー 8名	BF		ファンド	
			メーキャップ 0名	切手	g(今年度累計 g)	オークション	0円
			出席率 89%	使用済み切手、少しでもご持参ください		(今年度累計	0円)
			メネット 0名	ぽんぽこファンド	0円	スマイル	0円
			ゲスト・ビジター 2名	(今年度累計 21,500円)		(今年度累計	0円)

## 5月例会報告

5月5日(火)、今年度最後の当クラブ単独開催の例会がZoomにて開催されました。

メインプログラムは、一般社団法人翔鶴代表理事の荒井永理さんによる「地縁満載！子ども食堂から生まれた新たな出会い」と題するゲストスピーチでした。子ども食堂「ほくの家」の設立、コロナ禍による宅配事業への移行。昨年6月の「コインランドリー&フードパントリーあらあら」の設立についての経緯や地域の他のグループとの出会い、活動の現状と課題について詳しくお話いただきました。「地縁」の果たす役割、高齢者が子どものためにできること、コロナだったからこそできたことなど、ご自身の体験に基づくスピーチは、大変説得力がありました。当クラブは、これまでもぼんぼこ農園の収穫物の寄贈やフードパントリー作業のお手伝い等の協力を行ってきていますが、今後さらに関りを深めていくことへの思いを新たにしました。荒井さんとは数十年來の知己の井上さんが久しぶりに例会に参加されたことも嬉しいできごとでした。スピーチ後は、多くの感想、質問が寄せられました。



ぼんぼこ農園の報告や東日本区大会等の今後の日程確認、各出席者からのひとことスピーチの後、ほぼ定刻に閉会となりました。(田中記)

《出席者》石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、井上、小野、田中、深尾、綿引(8名)【ビジター】東京町田スマイリング：為我井【ゲスト】荒井永理

## 5月第2例会(運営会議)報告

5月9日(月)19:00から、Zoomで5月の第2例会が開催されました。例会報告、会計報告、6月例会・6月ブリテン構成の確認の他に、以下のことが報告、話し合われました。

- ぼんぼこ農園の現状と今後の予定
- 多摩社協関連の情報共有
- 第6回ワイズ・ナイトフォーラムでのプランナー講座のプレゼンテーションのシナリオ、役割確認、意見交換
- 7月例会の概要および開催方式：部長公式訪問がメインプログラム。各東新部役員の参加も。ベルブ永山をメイン会場にし、ハイブリッド形式で開催する。
- 次年度の3クラブ合同例会開催計画：今年度と同じクラブ当番で実施。当クラブは8月、2月の担当。なお、東京武蔵野多摩クラブは、各個人がビジターとして参加することになった。《出席者》石田、伊藤(幾)、小野、田中、深尾、綿引(6名)

## 6月合同例会:スピーカー

### 「グローバルカフェの挑戦」

～国際的視野獲得と世代間交流促進を目指して～

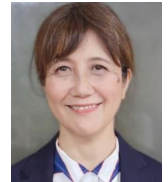
発題者：ディネス・ジョシさん、長瀬優衣さん  
コーディネーター：田畑智子さん



ディネス・ジョシさん



長瀬優衣さん



田畑智子さん

### 《プロフィール》

ディネス・ジョシさん：One Young World 2015年ネパール代表、NPO YouMeNepal 共同代表、合同会社D&S EdNet COO。国連大学大学院で国際環境保護について学び、現在は、「子どもの権利」特に教育の権利について東京大学大学院で研究しています。アジアと日本をつなぐソーシャルビジネスを起こしています。Changemaker、Educator

長瀬優衣さん：武蔵野大学、専攻は心理学。学生の傍ら、スタートアップの中心メンバーとしてホームページ作成、顧客データ管理、グローバルカフェプログラム企画運営、Global Cafe program creator そのほか営業企画もやっています。コミュニティの中で各々がどう当事者意識を持てるのかに興味があります。

田畑智子さん：D&S EdNet LLC 代表  
Parks Global School Founder/Teacher  
<https://www.parksglobalschool.com/>  
筑波大学大学院 教育学 博士後期課程在籍

### 《スピーチ概要》

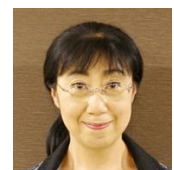
「ソーシャルビジネスの創造」：激動する世界に対して、ソーシャルビジネスを創造するという新しい課題解決方法について紹介致します。

- ★社会が目まぐるしく変わる時代に必要なことは何か？
- ★SDGsの次にくると言われている Well-being とは何か？
- ★私たちの価値観はどこにあるのか？
- ★私たちはどう未来の社会を共創できるのか？
- ★「グローバルカフェ」の紹介：カフェの目標と過去2回の実践について

## 「東日本区 CS・Y サ事業主任」として

6月度報告：深尾香子

5月は「振り返り」の月。区全体の動きを俯瞰し、CS・Yサ活動で秀でた結果を出せたクラブを探しました。その過程で、尚一層他クラブの方々とお話しするチャンスが出来、横繋がりの大切さと喜びを体感しています。活動支援金を同盟へ、



ユースアクション支援金を新たな口座へ入金出来た事も確認出来ました。1.YMCA スタッフへ、2.YMCA への所属如何に関わらない広義のユース世代によるチームへの協力が始まることを嬉しく過ごしました。

## 第6回ワイズ・ナイトフォーラムのご案内

東日本区の Change! 2022 委員会が主催する非ワイズの人向けの第6回ナイトフォーラムの第2部パネルディスカッションの部で我がクラブの「プランター講座」が取り上げられることになりました。これまで3回にわたり試行錯誤を繰り返してプランター講座を開催してきました。コロナ禍でワイズの活動がままならぬ中、クラブメンバーの藤田智さんの力をお借りて Zoom を活用したオンラインによるプランター講座を作りました。ここに参加するワイズの仲間やその友人を対象に講座で野菜作りを学び、栽培を体験し、収穫したものを食べたり料理したりしてみんなで「楽しむ場」を作ってきました。同時に野菜作りの体験だけでなく、この講座に参加しながらボランティアで講座を支え、参加費の一部を地域奉仕の一環として寄付するという内容でした。ワイズの活動の楽しさと慈善団体としての使命を果たす活動の一端をワイズのお友達の方々に広く知っていただき、共感していただくことができればとの思いです。プランター講座の簡単なプレゼン、参加者の感想(アンケート方式)、5人のパネラーとの Q&A を通して楽しさをお伝えします。

(講座担当 石田記)

日時：6月25日(土)20:00～22:00(Zoomにて開催)

第1部：卓話「ともに希望の絵本・ともに奏でる教科書・海をこえて届ける！」

NPO 法人 SalamatA & Philippines Sky Light Project

第2部：パネルディスカッション 東京多摩みなみ「オンライン・プランター講座について～コロナ禍で生まれた地域奉仕事業～」

発題：石田孝次

パネラー：伊藤、田中、深尾、綿引

\* Zoom URL

<https://us06web.zoom.us/j/86832303212?pwd=d3NVQkNYM0N1K0ZEaXRONEFuaVVvUT09>

\* 参加申込 QR コード →



## 在京ワイズ会長会報告

5/21(土)10時から、東京山手センターで在京ワイズ会長会が開催されました。開催はハイブリッド方式でしたが、私はリアル参加しました。在京ワイズ17クラブ中6クラブ(江東、北、世田谷、サンライズ、町田スマイリング、多摩みなみ)がリアル参加でした。各クラブの活動の現状報告がメインとなりました。午後は東京 YMCA 会員大会でした。(伊藤記)

## プランター講座参加者からのお礼メールに思う

遅れに遅れていたプランター講座の「修了書」および種(サイインゲン、空芯菜)の郵送を5月中旬に終え、参加者の手元に届けることができました。超繁忙を極めたクラブ関係者のみなさんの義務感と揺るぎない結束により懸案事項に漸くピリオドを打つことができました。長きにわたりトゲの様に刺さり良心の呵責にさいなまれてきました(笑)。早速参加者からお礼のメールやプランター講座に参加して学んだこと、失敗や苦勞したこと、感動したことなど、そして何よりなのは、講座終了後も手元に残った種を自分で植え、今も野菜の栽培に取り組んでいるなど、期せずして沢山の生の声を知ることができました。すごく喜んでいただき、楽しんでいただけたことが分かりました。また、チャリティーイベントとしての評価も頂いたり、これまでの苦勞が、一気に吹き飛んだ思いです。一番嬉しかったことは、藤田講師との垣根のないコミュニケーションが励みになっており、初めての体験への不安を不十分ながらも取り除いてくれる講座としてポジティブに受け止めていただいていることを知り、改めて今後の講座運営にそのことを強く反映し、進化して行かねばと反省する機会にもなりました。(石田記)

## 京都パレスクラブ 50 周年記念会参加報告

5月7日(土)、ホテルオークラ京都で開催された、京都パレスクラブの50周年記念例会に参加してきました。京都パレスクラブの皆さんとは、2015年の京都アジア地域大会、2017年の第2回東西交流会そして2019年の仙台アジア太平洋地域大会等で共に働いた中で、日頃親しくさせていただいています。参加者は300名を超え、フランス料理のフルコースが供され、また、BGMに京都フィルハーモニー室内合奏団、芸妓さんのお酌もあり、京都のワイズメンズクラブらしい華やかな会合でした。私にとっては2年半ぶりに東山荘より西への旅で、京都部を始め西日本区の多くの友人たちとの旧交も温めることができました。

特筆すべきは、当日公式発表された、ラオスに新たに YMCA を設立するプロジェクトです。ラオスの名誉領事を務める大野嘉宏さん(元西日本区理事)のリーダーシップのもと、度重なる現地訪問やラオス大使館との交渉を行い、まずは、東京 YMCA 国際ホテル専門学校と連携して、ラオスに YMCA の名を冠したホテル学校を設立することになりました。記念会ではそのための費用の一部として、クラブからの献金1,000万円が小幡貴裕東京 YMCA 国際ホテル専門学校校長に手渡されました。会員数50名を超えるクラブとはいえ、そのパワーと成果に感動を覚えました。ラオスのプロジェクトについては、東京 YMCA のプロジェクトでもあり、在京の部、クラブでも支援ができればと思います。(田中記)



## ぽんぽこ農園便り

5月も中場と言うのに天気の不安定が続き、まるで季節が逆回りしているのではないかとさえ感じる日々が続きました。5月18日(水)は、朝から晴れ間が見え、久しぶりに太陽の日差しを受けました。午後からぽんぽこ農園に出向き、佐々木さんと合流して連日の雨で停止していた一連の農作業を行いました。先日植えたばかりのミニトマト(=写真左)の風避け用



の覆いを取り外し、茎を支柱に結わい付けました。ナスやピーマン(=写真下)は、天候不順の中すくすくと育ち花や実をつけていました。植えたての里芋は、数本発芽が見られました。2本立ちのトウモロコシを間引き1本だけを残したり、ジャガイモ畑や玉ねぎ畑の雑草取りをしたりしました。唯

一残っているエリアに堆肥をまき、攪拌しながら土をほぐし、酸素をたっぷり含ませる作業を1時間半かけてやり遂げました。偶然にも、入会したばかりの伊藤江理夫さんが、農園にひょっこり顔を出してくれ、作業の様子を見ていました。今度は、作業支度をして参戦してくれるとのことで、頼り甲斐のある助っ人の登場に驚きました。月末には、玉ねぎの収穫を予定しているのでにぎやかな収穫祭になることでしょう。



(石田記)

## 次期部役員引継会・評価会報告

5/14(土)15:30~17:35、オンライン(Zoom)にて、表記の会が開催されました。参加者は16名。当クラブからは深尾次期部長、伊藤次期部書記、綿引次期部会計の3名が参加しました。第1部は引継ぎ会で、各役員から引継ぎ項目の説明がなされました。第2部は評価会で、部長表彰について、松香部長から対象者および対象クラブの発表がありました。CS表彰については城井主査が不在のため保留となりました。

(伊藤記)

## これからの予定

- \*6/4(土) 第25回東日本区大会1日目、代議員会
- \*6/5(日) // 2日目(両日共Zoom)
- \*6/6(月) 3クラブ合同例会 19:00~ハイブリッド式
- \*6/11(土) (仮)甲府やまなみクラブ設立総会
- \*6/13(月) 6月第2例会 19:00~ Zoom
- \*6/25(土) 第6回ワイズ・ナイトフォーラム(別掲)
- \*7/1(金) ワイズ新年度スタート(深尾部長始動)
- \*7/3(日)~9(土)世界YMCA大会デンマークZoom

## YMCA ニュース

担当主事 小野 実

東京YMCAへのご理解、ご協力に感謝申し上げます。以下の通りYMCAニュースをお知らせいたします。

### 【予定・報告】

1. 「下町子どもダイニング」(子ども食堂)再開  
4月18日に通常の方法で再開することができました。11家族の参加に加え、食事作りのボランティア、スタッフ等42人が集い賑やかなひと時となりました。
2. 「ウクライナ緊急支援募金」募金期間延長  
戦争が長期化していることから期間を延長し、8月末を期限に第二次募金の受付を開始しました。避難民への人道支援に加え、日本に避難するウクライナの人々の生活支援のために用いられます。東京YMCAには5月16日現在、8,031,482円の募金が寄せられています。
3. 「第19回東京YMCA員大会」5月21日開催  
会場である山手センターとオンライン、合わせて73名が出席して開催されました。開会礼拝に続く第二部は上田晶平会員部運営委員長の挨拶で始まり、2022年度の会員部運営委員として25名が推挙され、libyの活動拠点を7年にわたり提供された岸野憲氏・眞理氏に「Volunteer of the year」の感謝状が贈られました。第三部では「これからの東京YMCAをともに考える」のテーマのもと、総主事他3名の職員から発題があり、質疑応答の後、8つのグループに分かれて分団協議が行われました。最後に、ウクライナ支援活動の報告とともに、Viktor Serbulov ウクライナYMCA総主事もオンラインで登壇し、東京YMCA会員に向けて感謝のメッセージが送られました。
4. 「早天祈祷会」6月1日  
奨励：桃井明男氏(東京YMCA評議員)  
(ハイブリッド方式)
5. 「第20回世界YMCA大会」7月3~9日  
ハイブリッド方式(デンマーク/オンライン)
6. 「ウクライナ緊急支援チャリティーコンサート」  
6月24日(金)18:30~日本基督教団霊南坂教会  
飯靖子氏(オルガン・ピアノ)、方波見愛氏(ピアノ)、西山利佳氏(お話し)

### 【感謝】

故青鹿博明氏(3月23日召天)より、遺贈として、フレンドシップファンドのために500万円のご寄付をいただきました。感謝申し上げます。

### 編集後記

早くも6月に入りました。ワイズでは、年度末となります。6/4(土)~5(日)には第25回東日本区大会が開催されます。今年度はオンラインZoomでの開催となります。ここ3年、東日本区大会はコロナの影響で対面式は見送られました。ワイズの魅力は会って「やあやあ」と笑顔を交わすこと。早くその日が訪れますように!また、ロシアによるウクライナ侵略が一日も早く収まりますように!

Change! 2022プロジェクトあと7か月!(伊)